

あの「笑う埴輪」が、パリに行きます

本庄市マスコット「はにぼん」のモデルになった、小島の「前の山古墳」跡から発掘された市の指定文化財「笑う盾持人物埴輪」3体が、フランスの首都パリで開催される美術展に出展されることが決定しました。

「日本美術が笑う」展（仮称）と題したこの美術展は、パリにある日本文化会館の開館15周年を記念して開催されるものです。パリ日本文化会館とは、我が国への海外からの理解を深め、国際間の友好を促進するための国際文化交流事業を展開する「国際交流基金」が、海外に保有する文化会館のひとつであり、エッフェル塔近くのセーヌ河畔に位置し、日本が海外に有する文化交流施設としては最大級のものであります。

さて、そもそも埴輪はたいがいが無表情なのですが、平成10年からの調査で発掘・復原された本庄市のこの3体の埴輪は、珍しく大笑いしており、しかも3体とも高さが110cm以上もある大きなものです。

私も歴史民俗資料館で何度も見ておりますが、

1400年前の時を超えた笑う表情は見る人を引き込む不思議な魅力をたたえています。

この3体は5年前にも東京六本木の森美術館で開催された美術展に出展しており、国内では次第にその存在が知られるようになっております。とはいえこの度のパリ行きの話には、やはり驚かされました。

パリ日本文化会館では、開館15周年である今年の事業のテーマとして、人の心を豊かにし、多様な文化の共生をより容易にするツールである「笑い」を取り上げることになったそうです。日本国内から数多くの「笑い」をモチーフとした美術作品が出展される予定ですが、おそらく本庄市からの3体は、その迫力から言ってもかなり目立つポジションに置かれるものと期待できます。先の大震災を乗り越えて、「笑い」によって日本の元気を世界に発信していく大きな役割を担った本庄市の笑う盾持人物埴輪。本庄が世界に情報発信する時がやってきました。

本庄市長 吉田信解

「市長への手紙」の回答は、市ホームページ「市長の部屋」で公開しています

一部ですが、「広報ほんじょう」でも要約してお知らせします

★秘書広報課 ☎ 1155

市の収入を増やす方策を

Q 本庄市も市民の高齢化が進み、税収の増加は年々厳しくなっていくと思います。そこで、市や関係団体が管理している施設等を民間に貸し出して、少しでも収入を得る方策を実施してはいかがでしょうか。

A 現実に、東京都では、都営地下鉄、バス、公衆トイレ等に企業広告を導入しています。本庄市でも、シルクドームや野球場、公民館、広報等に企業や個人の広告を出させてはどうでしょうか。単なる収入増だけでなく、民間と市がより身近になり、活性化のひとつになるのではないのでしょうか。住みやすい本庄市のために検討してみてください。

A 市では、市が管理する資産を有効活用することにより、民間事業者その他の事業者の事業活動を促進し、地域経済の活性化を図るとともに、市の財源を確保することを目的とし、平成19年3月から有料広告事業を開始しています。

現在、ホームページ、各種公用封筒、広報紙を広告媒体として有料広告を募集していますが、募集にあたっては、政治又は宗教に関するもの、青少年保護及び健全育成に反するもの、求人広告又はこれに類するもの、貸金業に関するものなどは掲載することができないとする「掲載基準」を設けて実施しています。

また、平成23年1月から、市役所市民課前、児玉総合支所市民福祉課前及び本庄市保健センターロビーに、専用の液晶モニターを設置し、動画広告と行政情報の放映を始めています。これらの広告料による収入は、平成22年度実績で198万7千円となっています。

今後も、民間事業者等の事業活動を促進し、地域経済の活性化と市の財源確保のため、有料広告事業を推進していきます。

▼市民課前に設置されたモニター



保育園に途中入所させたい

Q 保育園についてですが、どこの園も途中入所が厳しく、産休が明ける時期には入所が難しいとのこと。希望している保育園に入れたくても入所させられないし、会社にも迷惑かけたくない。また、産休を延長したことによって私が必要なくなってしまうら…と思うと不安です。

A 働いている人が保育園に途中入所できないのは改善できないのでしょうか。4月からなら入所できると言われていますがそれでは遅いんです。会社勤めの女性が子どもを預けられないのは不安です。保育士さんを増やすなどしてもらえませんか。

A 現在、本庄市全体での保育園(所)への待機児童は0人であり、定員割れしている状況です。どこの保育園(所)も途中入所が厳しいとのことですが、産休明け等の年度途中でも入所は可能です。

ただし、特定の保育園(所)を希望する場合には、各保育園(所)ごとに定員数が決まっておりますので、希望者多数の場合には、入所できない場合もあります。

しかし、現在入所定員児童数の120%までの定員増の緩和策が認められており、各保育園(所)についても、必要に応じて保育士の増員等の対応をとり、受け入れ可能な児童数の増員を行っているところですので、ご理解をいただきたいと思います。

「市長への手紙」随時受付中です!

郵便 無料で郵送できる専用の用紙が市役所や総合支所、図書館・公民館などにあります。(普通の用紙でも大丈夫ですが、「市長への手紙」と書いてください。)

電子メール 市ホームページの「市長の部屋」にアクセスし、フォームにしたがって入力、送信してください。

市営住宅の入居申し込みを受け付けています

市では、市営住宅の入居申し込みを随時受け付けています。次の入居資格を全て満たしている人は、待機者として登録され、入居可能な住宅が生じた場合、登録順に入居することができません。(登録の有効期限は、登録した年から3年以内の3月31日まで)

入居資格

- ① 市内に住所又は勤務場所があること
- ② 現に同居し、又は同居しようとする親族があること
- ※ 単身でも、一定の条件(昭和31年4月1日以前に生まれ、本人で自立できる人など)を満たしている人は入居が可能
- ③ 現に住宅に困っていることが明らか
- ④ 世帯の総収入が一定の基準以内であること
- ⑤ 市税等の滞納がないこと
- ⑥ 申込者及び同居世帯の全員が暴力団員ではないこと

受付場所

- ・ 宮崎住宅課(市役所2階)
- ・ 環境産業課(総合支所2階)
- * お問い合わせは左記へ
- ★ 宮崎住宅課 ☎ 1141

あたたかい愛の心で「献血」にご協力ください

- ① アピタ本店会場
日時 3月20日(祝) 午前10時～正午、午後1時～4時
- ② 児玉総合支所会場
日時 3月27日(火) 午後2時～3時30分

《①②共通》

対象 16歳から69歳までの人(ただし、65歳から69歳までの人は、60歳から64歳までの間に献血をしたことがある人に限ります。)

※ 疾病や服薬などにより、献血できない場合があります。

種類 全血(400ml・200ml)

★ 本庄市保健センター ☎ 242003

手話通訳者派遣事業出張窓口を設置しています

本庄市社会福祉協議会では、事務所の移転に伴い来所が困難な人の相談や手話通訳の申し込みに対応するため、児玉郡市手話通訳者派遣事業出張窓口を設置しています。

日時 毎月第2・第4木曜日 午前10時～正午
場所 福祉部相談室(市役所1階)

内容 派遣申込受付、通訳(文書の手話通訳及び電話通訳)相談、その他

★ 本庄市社会福祉協議会 ☎ 7275、☎ 27309

「第39回セルディピアノ弾会」を開催

ホールの舞台上で演奏を体験してみませんか。
日時 3月25日(日)～30日(金)26日(月)は除く) 午前9時～午後8時(演奏時間は1時間まで)

会場 セルディホール

定員 50人程度(先着順)

費用 無料

※ 中学生までは保護者又は代理人の付き添いが必要です。

申込 3月13日(火)から電話又は直接左記へ

★ セルディ ☎ 8851

農業用水(九郷用水・阿保領用水)の断水について

断水期間中は給水栓を必ず閉めておいてください。

期間 3月12日(月)午前9時から23日(金)午後5時まで

区域 九郷阿保領用水土地改良区管内の全域
★ 関東農政局神流川沿岸農業水利事業所 ☎ 3664